

平成 28 年 3 月 17 日

広島県 地域振興局 都市圏魅力づくり推進課
都市機能調整 担当監 高橋 龍二 様
広島市 市民局 文化スポーツ部
スポーツ振興課 課長 澳 和明 様
広島商工会議所
地域振興担当部長 下平 雅文 様

株式会社サンフレッチェ広島
代表取締役社長 織田秀和

3 月 8 日の貴作業部会と弊社の面談とその後の遣り取りにつきましては、担当から随時報告を受けておりますが、そもそもスタジアムの利用者の視点が欠如したバランスを欠いたものだったと、弊社が認識しているサッカースタジアム検討協議会を、貴作業部会が議論の前提として重きを置いていることは、大変遺憾に思っております。

貴作業部会の方針は月内にスタジアム建設用地について一定の結論を出すことと聞き及んでいますが、弊社の提案や主張を真摯に聞かないままのこの状況下において、残りの日数を鑑みると、たいへん乱暴な話であるとの所感を持たざるを得ません。

弊社では、当件は代表取締役会長 久保允誉の専権事項として対応しておりますので、既にお願しております湯崎広島県知事・松井広島市長・深山広島商工会議所会頭と弊社代表取締役会長 久保允誉との四者会談を是非とも開催していただき、サッカースタジアム建設の是非とその中身について、腹藏なく忌憚のない意見を交わし合い、今後の方向性の道筋を作っていくべきではないかと考えるところです。

3 月 3 日の弊社の「ヒロシマ・ピース・メモリアル・スタジアム（仮）」建設プランの公表以降、日に日に弊社にお寄せいただく期待の声は高まっており、実に多くの皆様から具体的な応援メッセージをいただいております。広島におけるサッカースタジアム問題に関する関心が一刻一刻高まっている中、四者会談の早急な開催をおこなっていただければ幸甚です。

以上